

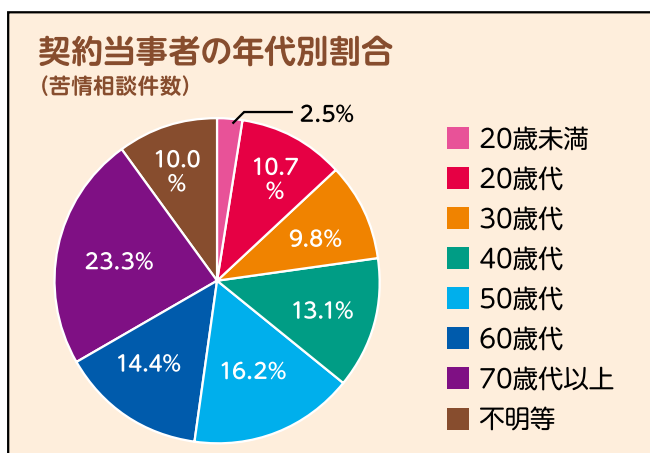
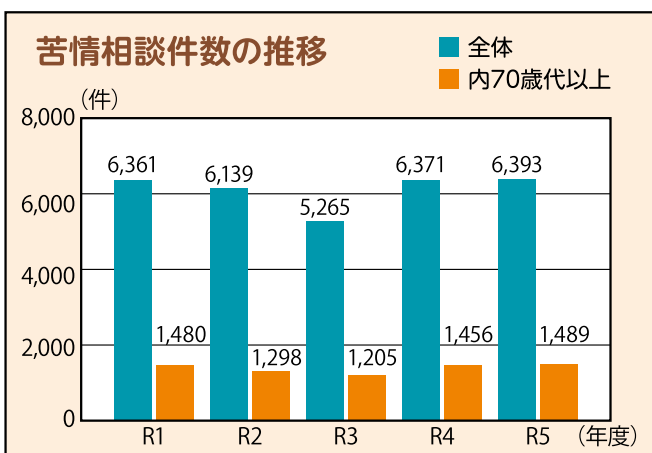
# ゆたかな暮らし

## 令和5年度仙台市消費生活相談の概要

### ●令和5年度消費生活相談件数

令和5年度に寄せられた消費生活相談は7,057件で、前年度に比べて131件増加しました(前年度比101.9%)。そのうち、問合せなどを除く契約トラブルなどに関する苦情相談が6,393件でした(前年度比100.3%)。

年代別では70歳代以上の高齢者からの相談が1,489件(前年度比102.3%)で最も多く、令和4年度に比べて33件増加し、全体の23.3%を占めています。



### ●相談の多い商品・サービス

#### 商品・サービス別件数(上位10位)

商品・サービス	R5	R4	前年度比
1 商品一般	646	570	113.3%
2 不動産貸借	316	319	99.1%
3 フリーローン・サラ金	239	218	109.6%
4 工事・建築	208	236	88.1%
5 基礎化粧品	188	286	65.7%
6 インターネット接続回線	172	128	134.4%
7 役務その他サービス	153	152	100.7%
8 エステティックサービス	144	288	50.0%
9 他の健康食品	133	123	108.1%
10 携帯電話サービス	115	97	118.6%

クレジットカード会社や宅配便事業者などの実在する組織をかたる偽SMS(ショートメッセージサービス)、架空請求などの商品が特定できない「商品一般」に関する相談が最も多く寄せられ、前年度比113.3%と増加傾向が続いています。次に多かった「不動産貸借」では、賃貸物件退去時の原状回復に関する相談が大半を占めています。

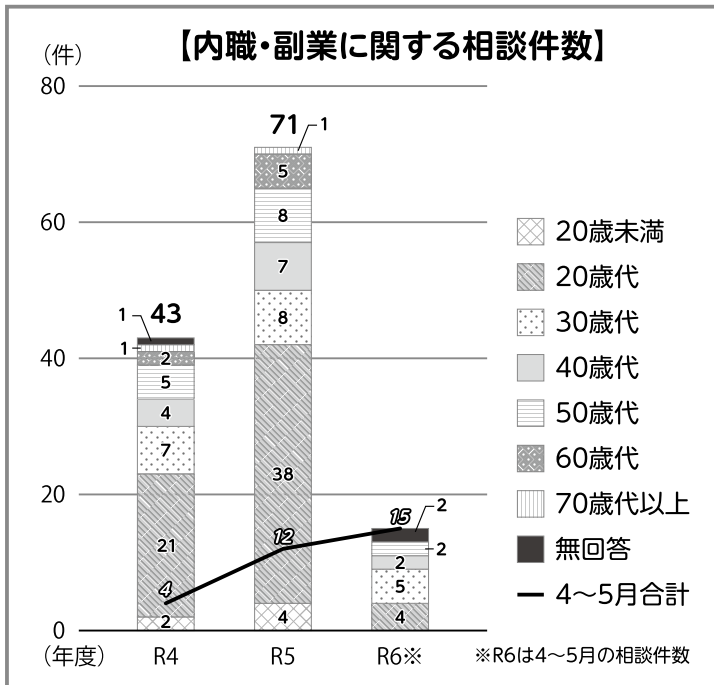
前年度比の増加率が高い「インターネット接続回線」では光回線サービスに関する勧誘トラブルの相談が、「携帯電話サービス」では、料金が高額になったなど、契約や解約に関するトラブルの相談が多く寄せられています。

## 令和5年度の消費生活相談から

# 副業や投資に関するトラブルが増加しています！

「スマホで簡単!月収100万円」、「〇万円が〇億円になる投資法」といった副業・投資のトラブルに関する相談が増加しています。

令和5年度の「内職・副業に関する相談件数」は71件で、令和6年度も4～5月で前年同月を上回る15件となっており、特に法的知識や社会経験が不足しがちな20歳代からの相談件数が多くなっています。



### 相談事例1

SNS上で「簡単に稼げる副業」という広告から無料通話アプリに登録した。その後、業者からの電話で「フリマアプリで転売する仕事」の説明があり、高額なサポートプランを勧められて契約した。サポート料は消費者金融で年収を偽って借金するよう指示され、数社から合計170万円借金し、業者の銀行口座へ振り込んでしまったが、実際にはもうからず、借金の支払いが大変。(20歳代・女性)

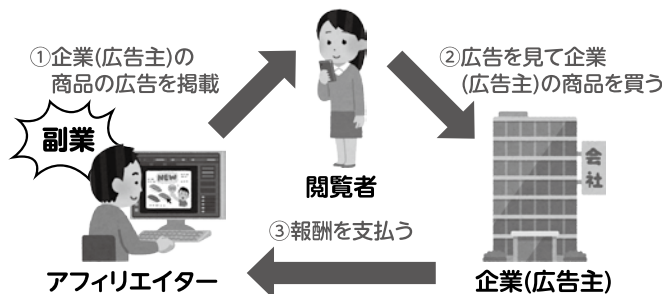
### 相談事例2

無料動画サイトの広告からアフィリエイト副業サイトに登録した。1か月で5万円稼げるとの広告から遷移したサイトで、電話で説明を受け、必ずもうかると言われたが全くもうからない。連絡も取れなくなり騙されたことに気付いた。(50歳代・男性)

## アフィリエイトってなに？

アフィリエイトとは、ホームページやブログに企業の商品やサービスの広告記事を掲載して収入を得る仕組みの一種です。

広告記事を見た閲覧者がその商品やサービスを購入し売り上げがあると、その一部をアフィリエイターが報酬として受け取ることができます。



## トラブル防止のためのポイント

- ✓ 「簡単に稼げる」「もうかる」ことを強調する広告やランキングサイトをうのみにしない!
- ✓ 作業内容や利益が出る仕組みがよくわからなければ契約しない!
- ✓ 「手数料」や「登録料」、高額な「サポート料」を請求されたら要注意!
- ✓ 身分証明書の画像など、個人情報や他人に送るのは危険です。求められても、送ってはいけません!
- ✓ 遠隔操作アプリを悪用して借金させる手口も目立っています。指示されても、安易にインストールしないでください!

### よくある

## 消費生活相談

仙台市消費生活センターHPの「よくある消費生活相談」では、センターに多く寄せられる相談事例をまとめて掲載しています。

トラブル解決の手がかりとして参考にしてください。

インターネット消費生活相談をご利用ください

相談受付時間内に電話や来所が困難な方を対象に、オンライン申請システムを利用して消費生活に関する相談を受け付け、メールで回答します。ぜひ、ご利用ください。

不安なときや困ったときは早めに消費生活センターに相談しましょう



# 仙台市は食品ロス削減に取り組んでいます!

「期限が切れた」「多く買いすぎた、作りすぎた」という理由で、食品を捨ててしまったことはありませんか?買い物のとき、少し意識を変えるだけで食品ロスは減らせます。

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことだよ!



## 食材を無駄にしないための 買い物のコツ

※せんだい食品ロス削減ガイドブックより

買う前に

### 冷蔵庫の中身をチェック!

食品ロスを減らすには、必要な食材を必要な分だけ買うことが大切です。買い物に出かける前に、冷蔵庫や収納棚の中にどの食材がどのくらいあるのか、在庫を確認しましょう。



冷蔵庫の片づけ術も参考にしてみてね!

仙台市ホームページ  
ゆたかなくらし194号



買い物中に

### すぐに食べるなら「てまえどり」!

すぐに食べる食材なら、店頭の手前から買しましょう。使い切れる分だけ買えば、お財布にも優しい買い物に!



すぐに食べるなら、手前をえらぶ。

「てまえどり」

にご協力ください。

食品ロスゼロをめざして

みんなが目標を、一緒にやればいいですね  
消費者庁 農林水産省 環境省

消費者庁ポスター

こんな買い方も

### 宅配サービスやミールキットの活用!

食材を使いきれぬ分だけ買うことを心がけていても、使い残しが避けられないこともあります。そこで役立つのが食材宅配サービスやミールキット。必要な分の食材が小分けにされているため、無駄がなく、調理の時短につながります。買い物中の「ついで買い」も減らせます。

レシピの提案をしてくれるサービスもあって、買いすぎや献立に悩む心配も減らせよう!



使ってみよう!

### ワケルくんもったいないマルシェ



仙台市内の食料品店等が、消費期限が近いなどを理由に、短期間で売りきりたい商品を専用サイトで発信。消費者はお得に買い物を楽しむことができるマッチングサービスです。食品の無駄が減り、手軽に食品ロス削減に貢献できます。



ワケルくんもったいないマルシェ

「仙台市消費生活基本計画(令和3~7年度)」では、重点的に取り組む施策のひとつとして、食品ロス削減を掲げています。



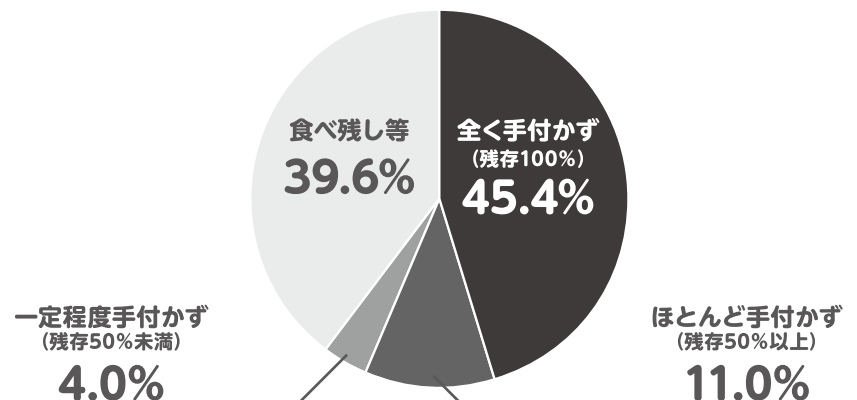
## 数字で見る 仙台市の食品ロスの現状(令和5年度実績)

仙台市で出される家庭ごみに占める生ごみの割合は約3割となっており、その生ごみには食品ロスが含まれます。

令和5年度に仙台市が行ったサンプル調査(ごみ袋100袋程度)では、生ごみのうち約2割が食品ロスで、そのうち約半分が、手付かずのまま捨てられた食品だったという結果も出ています。



### 食品ロス内訳(ごみ袋100袋程度のサンプル調査)



※資料提供:環境局資源循環企画課

